

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	10 06 09	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	建設部 砂防課	
事業名	雪崩対策事業(県単【砂防】)				内 線	3470	
					E-mail	sabo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H元 ~	根拠法令等	豪雪地帯対策特別措置法・地方財政法第16条、第五次長野県総合雪対策計画				
実施方法	直接実施					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	雪崩による災害から住民の生命、財産を保全するため、雪崩対策施設を整備する。				
	対 象	降雪量が多く、雪崩により災害が発生、または起きる可能性が高い集落。				
	目指すべき姿	豪雪地帯に指定された地域において、主として集落の保護を目的とする雪崩対策を行ない、住民の生命・財産を保護する。				
	事業内容	国庫補助の対象にならない工事で、豪雪地帯に指定された地域において、主として集落の保護を目的とする雪崩対策を行なう。 ・県単雪崩対策事業				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 (H24への繰越額:なし、平均工事期間7.6年)
	最終予算額 (A)		千円	3,593	3,850	4,000	
	決 算 額 (B)		千円	3,593	3,850	-	
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	3,593	3,850	4,000	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.03	0.04	0.04	
	概算人件費 (C)		千円				
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	3,593	3,850	4,000		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標算出式) 概算事業費÷箇所数
	雪崩対策事業実施箇所数		箇所	1	1	1	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1箇所あたりの事業費		千円/箇所	3,593	3,850	4,000	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分
	第五次長野県総合雪対策計画に基づき、雪崩対策施設の整備を行い、雪崩による災害から住民の生命・財産を保全する。 (平成23年度までの対策実施箇所数22箇所)		雪崩対策の整備を行い平成23年度末に対策実施済23箇所とし、下流の集落を保全した。			b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・平成18年豪雪では集落の孤立化などが発生しており、雪崩に対する住民の危機意識は高く、対策要望は多い。 ・雪崩対策は、実施要領により県が対応することとなっている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	引き続き、箇所毎の事業内容を精査し、効率的、計画的な事業執行を図ることにより、雪崩による災害から生命・財産を保護する必要がある。				
	特記事項					